

全日本フォークジャンボリー in 栂の湖

昨年12月22日にフォークシンガーの笠木透さんが77歳で亡くなった。

笠木さんの名前は昔、フォークソングが盛んだっところらっと聞いたことがあるが、吉田拓郎とか岡林信康、五つの赤い風船、なぎら健壺などに比べると有名ではなく、名古屋岐阜あたりのローカルな存在という印象が強い。この笠木さんが12月7日に開催された全日本リレーオリエンテーリング大会の開催された栂の湖ときわめて関係が深いということが分かった。笠木さんの訃報の記事に全日本フォークジャンボリーを開催した場所は中津川近郊。ということからひょっとしてこの場所は栂の湖ではないかということで、資料を探してみると、やはり栂の湖であった。今も湖畔に建つ野外ステージで大観衆と一体となった熱狂的な野外コンサートが行われたのかと懐かしい気分になった。笠木さんは恵那郡岩村（現在恵那市）の生まれで、中津川市労音（勤労者音楽協議会）の事務局長をやっており、フォークソングが盛んだった1969年に岐阜県恵那郡坂下町（現在中津川市）の栂の湖湖畔で第1回全日本フォークジャンボリーを開催した。第1回の観衆2000人～3000人が翌年の第2回は8000人、第3回は25000人～30000人に膨れ上がった。一方第3回は出演者間のトラブルが頻発し、ついに3回のみで中止に追い込まれた。尚、入場料800円は当時の給料からすればこんなものかな。

あの小さな中央線坂下駅で列車からどっと人が降り、バスに乗り込んでいった様子が想像される。

その後、38年後の2009年に栂の湖フォークジャンボリーが開催された。観衆1300人。入場料大人5800円、子ども2000円。なぎら健壺や五つの赤い風船も出演したということもWebで知った。

一方、こうゆう野外コンサートで騒音に対する地元の苦情があったことも栂の湖オートキャンプ場の方から聞かされた。それで全日本リレーの時もマ

イクパフォーマンスが少し気がかりになったので、この大会のコントローラとして大会運営者の方に音量に注意をお願いしたが、マイクパフォーマンスはまったくの不発に終り、拍子抜けしてしまっ次第である。



1. 1970年全日本フォークジャンボリー



2009年栂の湖フォークジャンボリー

